

金澤北ロータリークラブ



題名：清流 白鳥路公園

富永直樹（とみなが・なおき） 1913年(大正2年)～

長崎市に生れる。本名良雄。昭和13年東京美術学校彫刻科卒業。昭和25年以降3年連続日展特選。43年日展文部大臣賞、47年日本芸術院院賞。49年日本芸術院会員就任、54年日展理事長、56年金沢美術工芸大学客員教授となる。59年文化功労者顕彰、平成2年文化勲章受章。現在、長崎県名誉県民、日本芸術院会員、日展顧問、金沢美術工芸大学名誉教授。

「茶の湯 夜咄」

勝田浩之



茶の湯、夜咄というのは茶事の中での七通りある内のひとつで夜咄の茶会というのがあり、季節は冬だけで主催者(亭主)は非常に苦

労が多く、昔は灯明をつけて行われるのが正式のやり方です。現在お茶の世界では茶道(ちゃどう)の発言で全部通用している様です。又、茶の湯、が茶道に変わったのはお茶と仏道の「心を磨く思想」との融合から千利休没後、千少庵から千宗旦そうたんにかけて変わったのではないかと言いつたされています。今日は千利休についてお話したいと思います。

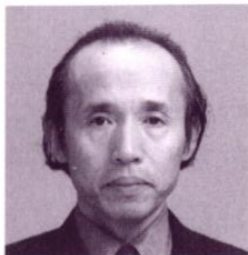
千利休は1522年堺で生れ、16才で千の家督を継ぎ、お茶を始めたのは17才の時、北向道陳に茶法の手ほどきを受け、19才で笑嶺和尚に正式入門し幼名「与四郎」と言い千利休に変わったのは大徳寺の三千家の和尚が利休宗易という名から禪的解釈で名利を休すという所から利休という名が与えられたと紹介されています。特に今回は利休の切腹について触れてみたいと思います。切腹させられた理由は色々ありますが…例えば茶器の売買で不当な利益を得たとか、有名な話では応仁の乱で焼失した大徳寺の山門の復元に乗り出したのが、とんち一休で有名な一休禅師で禅師は財界に願って金毛閣という朱塗りの門を建立するのですが一階の門しか建たず二階の門を建てたのは実は利休なのです。利休は二階を寄進したまでは良かったのですが自分の等身大の木像を二階に据えたのです。そこは天皇の勅使や天下人の秀吉公が通る為、見方では利休像が上から睨む様な、又着衣はあるものの股間を通るわけで怒り、又利休の娘「おか

め」さんを秀吉が側女にもらい受けたいと言った所、断られた事も理由のひとつですが、私は全て間違いではないかと思えます。天正14年に秀吉は、公儀の事は秀長に、内々の事は利休にと利休65才の時に発令を出します。それだけ茶道だけでなく政治にも利休は介入し、茶室での色々な決め事や、重要な話を全部知る事になる為信長の時からの関係であるが曲者という事で秀吉と利休は意見が合わなくなり前出の木像の件を理由に堺に所払いを命じ、来る日まで仮住いをさせる訳です。そして木像は一条もどり橋に磔にし、尚、首を切り晒首にします。その首をソツと盗んだ人が大徳寺の古溪和尚という人であんまりだと思い大徳寺の小寺、塔頭(たっちゅう)寺院のひとつ黄梅院に隠し置いたのを、千宗旦がもらい受け今の今日庵にかくし、裏千家の千宗室に渡し胴の部分を作りその首を据え、利休堂におさめて百五十回忌の供養をしたとの事です。

利休は堺より京都にもどり聚楽屋敷でいっぶくの茶を喫してその茶碗を割り、割腹したとの事です。



「私 の 名 刺」



横井伸一 (よこい しんいち)

S.23.11.19 生

(株)シーエーエル 社長

職業分類：画廊

この度、吉田富士夫様、長谷川壘人様のご推薦と会員諸先輩のお許しをいただき、伝統ある金沢北ロータリークラブに入会させていただき、誠に光栄に思っております。今日からは諸先輩の輪にとけ込み、「ロータリー精神」を理解し実践できるよう心掛ける所存でございます。

私は金沢に生れ育ち、大学卒業後、県外で社会人としてスタートしたのち、縁あって金沢へUターンいたしました。当時は経済の成長期に始まり、バブル期まで全国的に建物が次々と建設され、それに付随した設備業界も新しい技術が次々と導入されたころです。私はその中で仕事人間として過ごしてまいりました。その後転職し現在に至っております。今振り返り人生を起承転結に例えるなら、現在「転」のスタートだと思っております。人それぞれに生き方を考える転機があるようです。その時々の良い先輩、友人の心の支えと家族の理解と温もりがあればこそと感謝しております。

歴史と伝統のまち金沢も若い頃とは大きく様変わりいたしました。所々にその面影を残しながらも、街並みや田園風景が今も刻々と変化する姿を目の当りにすると、社会の大きなエネルギーと変動の波をひしひしと感じます。伝統の文化が香り、心の贅沢が生きる町とも言われておりますが、私自身この地に長く住み慣れ日頃の行動範囲で日々過ごしていると金沢らしさを見失いがちです。町の個性がその大波に呑み込まれず受け継がれていくことを願うと同時に金沢をもっと知らなければと思っております。

グローバル社会の到来に目を向けると、情報通信の社会環境は急激に変化し、より便利でより早い日常の中の何かが変わる予感がします。一方では個性と行動力が薄れる危険性をはらんでいるようにも思えます。

人はその表情のなかに言葉にはないその人らしさを伝え合っています。これからもフェイスツーフェイスで心の豊かさを分かちあえるよう心掛けたいと考えております。

今回、入会させていただき感謝申し上げますと共に、諸先輩のご指導をいただき少しでもお役に立てるよう頑張りたいと思います。どうかよろしくお願い申し上げます。

ニコニコボックス

1月27日

- 越野君 昨年「年忘れ会」で、金婚式の祝として記念品をいただきありがとうございました。その御礼として、本日ポールハリスフェローを寄付させて頂きます。思えば、第一回目の時は確か30万円台でしたが、第三回目の今回は、10万円と大変安くなりました。
- 鈴木君 長続きした関係で、金婚式のお祝いを頂きましたが、嬉しくもあり恥ずかしくもあり。
- 中村君、奥田君 結婚記念月を祝して
合計 12,000円(累計 539,000円)

2月3日

- 長谷川君 音(声)の講師。ソプラノ歌手片岡のり子氏をお迎えして。
- 乙村君 暫く振りのミニコンサート。今日はソプラノの片岡のり子さんをお迎えして。
- 木村(丹)、安宅、越田君 皆出席顕彰ありがとうございます。
- 中谷君 先日国際交流協会の第18回外国人スピーチコンテストで、アイグリー・ハさんが優勝しました。
- 佃君、米澤君 今年の浅の川園遊会、4月9日(本祭)がNHK B・S TVで午後1時より、2時間番組で全国ネット実況ナマ放送される事に決まりました。
- 磯野(進)君 北遊会のマージャン大会にて、2度目の優勝をさせて頂きました。次は3度目を目指して頑張ります。
- 合計 16,000円(累計 555,000円)

「第20回 北遊会競技成績」

平成12年1月27日

- | | |
|-------------|-------|
| 優勝 磯野進吾 +90 | 越田和好 |
| 2位 沢田光夫 +46 | 汐井俊彦 |
| 3位 中谷栄治 +38 | 中川和人 |
| 4位 駒栄敏雄 +17 | 松本範夫 |
| 5位 内山正義 +16 | 山上啓介 |
| B B 濱井弘利 | 今井嘉津夫 |

参加者12名



第1295回例会

◆1月27日(木) 雪 12:30~13:30 松魚亭

- 講話
「金婚式を迎えて」
越野民男君 鈴木 透君
- 出欠
出席45名 欠席31名 出席率59.21%
ビジター12名
- 来訪者 (敬称略)
金 沢 R C 松本初夫 鈴木俊昭 遠藤 哲
八木哲雄
金沢東 R C 浦田 進 土川 章
金沢西 R C 若林 茂 操川由一 東 清
長田伸夫
金沢南 R C 辻 弘 本多勇夫
- 幹事報告
○米山奨学生 王紅波さん来会

- | | |
|--------------|-----------|
| 金沢西 R C 辻 卓 | 作田 武 若林 茂 |
| 金沢南 R C 辻 弘 | 平野 学 |
| 香林坊 R C 近藤勝則 | 由水煌人 西 三也 |
| 百万石 R C 宮本玲子 | |
- 皆出席顕彰 (敬称略)
21カ年 中村三次 16カ年 木村丹二
16カ年 安宅雅夫 16カ年 越田和好
8カ年 森 大
 - お誕生日祝 (敬称略)
7日 竹中健次 9日 河口 進
10日 中田秀雄 15日 山本祐平
16日 上野雅司 24日 松平敦實
 - ご結婚記念日祝 (敬称略)
2日 横井伸一 4日 中田龍一
14日 大西 弘 22日 田中廣明
23日 松平敦實

第1296回例会

◆2月3日(木) はれ 12:30~13:30 松魚亭

- ゲスト
ソプラノ歌手 片岡のり子氏
(ギター 谷内直樹氏)
- 出欠
出席49名 欠席27名 出席率64.47%
ビジター14名
- 来訪者 (敬称略)
金 沢 R C 佐藤 博 中村外志郎 河野良三
水野卓哉 渡辺勝美

1月クラブ日誌

- 6日(木) 金沢8RC 新年合同例会 金沢都ホテルにて
- 11日(火) 新会員研修会 横井伸一君 松魚亭にて
- 13日(木) 1月定例理事会 松魚亭にて

注文受付中

- 全日本ロータリークラブ会員名簿
1組 10,000円
- ロータリー手帳
1部 600円

会 長：長谷川聖人	S A A：松平 敦實
会長エレト：本岡三千郎	会 計：佐藤 正寿
副 会 長：合田 昌英	広報委員長：銭亀 賢治
幹 事：田中 廣明	会 員 数：79名
副 幹 事：畠 善昭	クラブ設立：昭和48年10月3日

例会日：木曜日 12:30~13:30
 例会場：松魚亭 金沢市東山1-38-30
 TEL<076>252-2271 FAX252-2273
 事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内
 TEL<076>222-2525 FAX224-2882

